

天災は忘れていなくてもやってくる！ 《ご自宅の備えは順調ですか？》

2月13日（土）午後11時08分頃、東北地方で最大震度6強の地震が発生（江別震度2）しました。この地震は、10年前に東北地方を襲った東日本大震災の余震と考えられています。

「天災は忘れた頃にやってくる」という言葉を耳にしたことがあると思います。百年近く前に発せられた言葉だそうですが、地震によらず、近年は毎年のように何らかの大災害が起きています。

災害により自宅が居住不可能になるような場合は、避難所に移り、ご自身やご家族の安全を確保しなければなりません。しかし、2018（平成30年）9月の胆振東部地震の際に経験したように、家は無事でも電気、上下水道が利用できなくなるという状況もあり得ます。この地震の前後では、食糧、水などを備蓄されているご家庭の割合はだいぶ変化しているのではないのでしょうか。昨年4月の自治会だよりに掲載しましたが、自治会でも会員皆さまの緊急時に対応できるよう、発電機の導入を始めとする様々な危機対応策を実施しています。

ただし、自治会で各種機器を用意する場合は、災害時に役立つだけでなく、できるだけ普段の事業でも使用可能であることも考慮しています。また、大災害時には市の指定緊急避難場所である対雁小学校において、見晴台自治会自主防災組織が避難所の運営に関与することになりますが、この場合も自治会が準備している機器が役に立つことでしょう。

自治会が用意できないものもあります。水と非常食です。これらについては会員皆さまが意識し

て用意するしかありません。非常食を用意する時に気をつけなければならないのは、無駄にしないよう補充することです。「ローリングストック法」と言い、ただ保存するのではなく、定期的に食べ、食べた分を補充するというものです。これにより、賞味期限を大幅に過ぎてゴミになるということのを避けるということです。通常、「家族数×3食/日×3日」が目処とされています。また、水については「家族数×3リットル/日×3日」が政府の推奨数値となっています。「3日分では足りない、7日分は必要だ」と考える方もいるでしょうが、起こり得る災害の状況、その人の位置する場所を考慮すると、それが正しい場合もあるでしょう。災害を切り抜け、生き延びるためには、いくら考えても考えすぎということはありません。

自治会館には食糧の見本なども置いています。さらにどのような食糧を用意するか、家族単位ではどのような装備を用意したら良いかなどをアドバイスすることもできます。ぜひ相談にいらしてください。

〔自主防災組織〕



見晴台住民数 （令和3年2月1日現在）

男性	2,120人	（前月比 4人増）
女性	2,296人	（前月比 5人減）
合計	4,416人	（前月比 1人減）

〔3月の行事予定〕

1日(月) 自治会だより発行
5日(金) 19:00 運営委員会
6日(土) 9:30 資源回収
11日(木) 10:00 むつみ会（中止）
13日(土) 19:00 役員会



19日(金) 自治会だより原稿締切
20日(土) 9:30 資源回収
25日(木) 10:00 むつみ会（中止）
19:00 自治会だより編集会議
27日(土) 9:00 自治会だより区分け、配付

自治会排雪、終了！

2月11日から始まった今年度の自治会排雪作業は降雪量が少なく、排雪作業も午後1～2時ぐらいで終わり、予定通り2月23日に無事終了致しました。

期間中、自治会会員の皆様のご協力、大変有難うございました。

今冬は、降雪量が少なく楽な冬だと思いましたが、排雪終了の翌朝（24日）の大雪に、冬の厳しさを実感させられました。自治会員の皆様も除雪作業で「腰が痛い。」「腕がつかれた！」など、大変な思いをしたことと思います。

これからは、暖かい日も多くなってきますが、まだまだ降雪のシーズンは続きます。油断は禁物！今しばらくは、冬型事故（落雪、転倒、交通事故、等）に気をつけて、楽しい冬の生活を過ごしていきましょう。



春の訪れは
まだまだですね！

2月24日朝

〔生活環境部〕



守ろう ペットマナー

雪どけ。犬の糞（フン）やゴミも顔を出します。

雪山から出てくる代表的なものといえば、何でしょう。手袋や軍手ほかコロナ禍ではマスクなども出てきます。時には財布や小銭が埋まっていることもあります。これらは故意に捨てたのではなく、たぶん落としてしまったものなのでしょう。

ところが、落ちていてはダメなものも埋まっています。それは犬のフンです。冬の間中、犬のフンは冷凍保存されていて、そのままの形で現れます。これについては、飼い主のモラルに訴えるしかありません。これからも散歩中のフンは必ずかたづけ、自宅に持ち帰り燃やせるゴミに出してください。

ペットは愛らしく、人にとって癒しの存在になり、生活を楽しくしてくれます。そんなペットとの暮らしも時にはご近所トラブルを招くことがあります。鳴き声や臭いなど飼い主は気づかなくても、ご近所にとっては不快感やストレスを感じることがあります。犬や猫などが苦手な方もいますので、誰もが快適に暮らせるよう飼い主の方は引き続きペットマナーの遵守をお願いいたします。

一部の心ない行為は、多くの愛好者にも不快な思いをさせます。

また雪どけ後のゴミの散乱も目立ちます。雪どけの時期のゴミ拾いは、濡れている道路はぐちゃぐちゃ、乾いている道路はほこりっぽくて、とてもきれいな作業とは言えません。が、皆さんのやさしさとさりげない活動がまちをきれいにし心も和みます。拾ったごみの処理は、公共ゴミ袋を使用し処理してください。公共ゴミ袋は、区長または事務局まで申し出ください。〔生活環境部〕

気遣いを忘れずに!!

降雪が無い時でも、朝早くから家の周りから道路まで大型の除雪機で、大きな音を出して除雪している方がいて、高齢の方や睡眠中の方など迷惑をしている、体調不良になる方もいるとのお話があります。この時期ならではの問題です。お互いを気遣いながら生活をしていきましょう。

〔生活環境部〕

自治会事業、コロナ禍 第2弾！ 『江別市指定ごみ袋』 全戸配布します。

令和2年度自治会事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、定期総会の書面表決をはじめ各種事業は「中止」の措置を取っています。自治会事業の夏祭り、焼肉交流会など前半の中止を受け、9月に代替策として『江別市指定ごみ袋』を全戸に配布しました。その後も新型コロナの感染拡大は、11月以降の急増に伴い自治会の各種事業、会議は中止など余儀なくされています。事業中止や会館使用の制限などは、団体活動では高齢者の利用の多いことから住民の安全を守るための措置であります。

このことから後半事業中止に伴う代替策第2弾として中止事業など財源に会員全世帯に『江別

市指定ごみ袋（1袋20リットル10枚入り）を「自治会だより3月号」と一緒に配付することになりました。

この措置は、コロナ禍にある今年度の特別措置であります。また、ごみ袋の支出については、一般会計の会計部費の項目に「会員サービス費」として計上、決算することとしています。

◇主な中止事業

新そば交流会
子どもクリスマス会
新年交流会
三世代もちつき会
防災用テント
購入取止め
など

*本件に関しましては、令和3年1月運営委員会の審議及び役員会役員に報告、ご承認いただいておりますことを申し添えます。



〔事務局〕

【令和2年度交通安全川柳】

そのあおり はすかしくないかい？ 大人がさ
(刈雁小学校6年 助川 弥紅さん)

3月の自治会館駐在日

3月の自治会館駐在日は、3日、6日、10日、13日、17日、20日、24日、27日の8日間で、事務室に9時から12時まで駐在しています。

会費の納入はもちろん、自治会活動に対するご意見やご要望、ご相談などをお受けしています。

お気軽にお立ち寄りください。



〔事務局〕

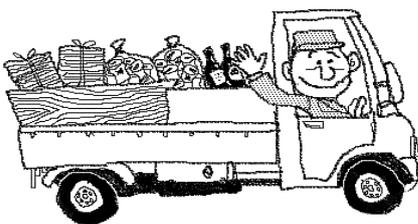
屋根の雪下ろしには細心の注意を

今年の江別の降雪量は少なく、暖かい日も多いことから、屋根の雪が少ない状況です。

しかし、岩見沢など降雪量の多い地域では、屋根の雪降ろしで大きな事故、亡くなる方も増えています。雪降ろしをしなければならぬ場合は、複数で行うこと、命綱を使うことなど、十分注意をしましょう。



〔生活環境部〕



回収業者 有限会社江別資源
Tel 384-1357

毎月第1・第3土曜日

資源回収にご協力を！

見晴台自治会集団資源回収収益金報告

2月(6日、20日)分

39,247円

江別市資源回収奨励金(7月~12月)

305,016円